

平成29年12月28日(木)をもって 自動交付機が廃止されました

今後、各種証明書（戸籍謄・抄本、住民票、印鑑証明書）を取得するには、役場窓口で申請書を記入のうえ、運転免許証など本人確認書類を添えて申請してください。

また、自動交付機の廃止に伴う暫定的な対応として、次のとおり 証明書発行日曜窓口 を開設します。

▶開設日：毎月第2日曜日 ▶時間：9時～12時

証明書発行日曜窓口で取り扱う事務	手数料
戸籍 謄・抄本の交付	1通 450円
住民票の写しの交付	1通 300円
印鑑登録証明書の交付(※)	1通 300円

(※) 印鑑登録証の提示が必要。

問い合わせ 住民課 住民係 ☎934-2241



3月8日(木)の「世界腎臓デー」に向けて

慢性腎臓病に関する講演会 開催



腎臓病がどんな病気かご存知ですか？

腎臓の主な仕事は、①心臓から流れてきた血液をろ過して尿を作ること、②お薬・サプリメントやアルコールを分解した後の毒を体の外に出すこと、③骨を作るのに必要なビタミンDの働きを良くすることです。

腎臓病とは、これだけ重要な仕事をしている腎臓が傷んでいる状態です。

なぜ腎臓が傷むのか、腎臓を守るためにはどのようなことが出来るのか、腎臓内科の専門医と管理栄養士の話を聞いてみませんか？

日時 2/6(火)
14時～16時

場所 うみ・みらい館 (平和 1-1-2)

テーマ 「新たな国民病となった慢性腎臓病」
「慢性腎臓病と予防のための食事療法」

問い合わせ・申し込み先 健康づくり課 健康推進係 (うみハピネス内) ☎933-0777 または 福岡県粕屋保健福祉事務所 健康増進課 ☎939-1534

あなたのアイデア、まちづくりに生かしてみませんか？

共働事業提案制度の事業を募集します!!

町では、より暮らしやすい魅力あるまちづくりを実現するため、町民活動団体と町が共働で実施する公益的な事業提案を募集する「宇美町共働事業提案制度」の共働事業を募集します。子育て支援、高齢者福祉、文化交流、防災などさまざまな分野で、あなたの自由なアイデアをまちづくりに生かしてみませんか？

▶審査 提案された共働事業については、共働事業提案制度実施判定委員会において、申請団体からの公開プレゼンテーションを経て実施を決定します。

▶募集期間 1月22日(月)～3月2日(金)
※制度についての詳しい内容は、まちづくり課にて、「宇美町共働事業提案制度募集要項」を配布します。

●共働ってなんですか？ 共働とは、さまざまな主体同士が、暮らしやすい町を築いていくためにパートナーシップを確立し、それぞれの責務と役割を認識し合い、認め合い、尊重しあい、対等な立場で、共に考え、共に協力し、共に楽しみながら行動していくことです。

問い合わせ まちづくり課 共働のまちづくり係 ☎934-2370

宇美町エコトーク

新年あけましておめでとうございます。まもなく、一年のうちで一番寒い期間とされている大寒から節分までの時期を迎えます。近年の空調技術の進歩は目覚ましく、設定温度に加えて在室人員数でも調整してくれるものもあります。高効率化され、どのメーカーも省エネルギー性能をアピールしています。

一方で、夏場ほどではありませんが、全国の電力会社では、冬場の消費電力量の増加に備えています。夏場ほどではないと申しましたのは、冷房はそのほとんどを電気です。しかし、暖房は電気の他にガスや灯油で賄えるからです。しかし、全体的なエネルギー消費量はほとんど差がありません。現代ではお金さえ出せば、電気もガスも石油も何れも自由なく使える日本ですが、エネルギー全体の自給率は7%しかありません。

昨年、OPEC(石油輸出機構)の主要メンバーであるサウジアラビア国王御一行が来日されていましたが、訪日の理由の一つに「今は石油で潤っているが、地下資源はいつかなくなる。その時に備えて国を維持する方法を学びに来た」と話しておられました。現在は良くても将来は困ることになる！これはそのまま地球温暖化問題に言えることです。戦国時代は50年・現代では80年と言われている平均寿命は、今世紀末ごろには100年まで伸びるだろうと言われている。健康で長生きできるような世界を今から準備しておかなければ、地球環境はすぐには変えられません。子々孫々に至るまで快適に暮らせる環境作りは、今からしっかりと取り組んでおかなければならないと思えます。いかがでしょうか？地球温暖化防止策の有効な手段の一つが「エコファーム」の登録です。電気・水道・ガス・ガソリンの消費量をひと月一回チェックしてみませんか？「私の家だけで何が変わるの？」そう思われる方が多いのですが、「私だけでも」「私から」の思いを持ってみませんか？エコファーム登録は環境課にお尋ねください。ご意見をお聞かせになるか、担当者はいつもお待ちしております。

問い合わせ 環境課 環境衛生係 ☎934-2226
文責 地球温暖化防止活動推進員 竹吉 栄隆

いきいきリサイクル情報

不要品を有効に活用して、資源の節約とごみの減量に取り組みましょう！

問い合わせ 環境課 環境衛生係 ☎934-2226 (FAX) 933-7512

- ◎「ゆずってください」
 - ◎みつば幼稚園 男児制服・カバン(110サイズ以上)
 - ◎地デジアンテナ
 - ◎みつば幼稚園 女児制服・体操服(100または110サイズ)
 - ◎町立保育園 男児ブレザー・体操服・スモック(サイズ問わず)
- ◎「ゆずります」
 - ◎素焼の植木鉢(横幅28cm×高さ23cmのもの12個 横幅30cm×高さ26cmのもの1個)
 - ※まとめてのお渡しを希望しますが、単品で欲しい方はご相談ください。
 - ◎柔道着上下(Lサイズ、マジックで名前入り)
 - ◎学習用木製イス2台(20年前に使用、高さ調整可能)
 - ◎ベビー用品(肌着、男児ベビー・80サイズ子供服、布団セット、おくるみ他)
 - ◎マニティ用 長袖パジャマ・夏用ズボン(S・Mサイズ)
 - ◎城東高校 男子制服(冬用、上着・サイズズ、ズボンのウエスト79cm)
 - ◎城東高校 男子用通学カバン
 - ◎サイドボード(横幅123cm×高さ105cm×奥行38cm、木製キズなし)
 - ※自宅まで取りに来ていただける方のみ募集
- ◎「申し込みできる方」
 - ◎町内在住者(営利目的の方や団体を除く)
 - ◎不要品譲渡しのご希望については、申込書に必要事項を記入のうえ、毎月25日までに環境課までお申し込みください。申込書は、窓口で配布しているほか、宇美町のホームページからもダウンロードできます。
 - ◎なお、「ゆずります」の品の譲受けについては、申込者多数の場合は1月25日(木)締切り後に抽選を行い、1月31日(水)に当選者に対してのみ電話で連絡します。
 - ◎品物について詳しい情報が知りたい方は、環境課にお問い合わせください。

消費生活相談窓口です

消費生活最新事例 「数億円当選した」は5万円を支払いに…迷惑メールは無視

「相談事例」 申し込んだ覚えはないのに、数億円当選したとのメールがスマートフォンに何度も届くので、本当に当選したかもしれないと思い返信した。当選金を受け取るには登録料1万円がかかると言われ、指示されるままにプリペイド型電子マネーのギフト券をコンビニで購入して、番号を写真に撮って送信した。その後も手数料などの名目で請求があり、合計5万円ほど支払ってしまった。返金してほしい。

「アドバイス」

「有料サイトの料金が未納」「当選したのでお金がもらえる」などの心当たりのないメールやSMS(ショートメッセージサービス)が届いても、絶対に開かず、すぐに削除してください。安易に連絡してしまうと、金銭を要求されたり、個人情報を出されたりする危険があります。メールの内容には反応しないようにしましょう。

不安を感じたときや困ったときは、左記窓口へご相談ください。(消費者ホットライン188)

かすや中南部広域消費生活センター

- ▶開設日 月曜日～金曜日
- ▶祝日・12/29～1/3は除く。
- ▶相談時間 10時～15時30分
- ▶休みの時間も相談できるようにしました。
- ▶所在地 志免町地域安全安心センター2階(県道68号線大の交差点横) ☎936-1594
- ▶宇美町消費生活相談窓口
- ▶開設日 水曜日(祝日・12/29～1/3は除く)
- ▶相談時間はセンターと同じ。☎934-2258